

PR

人と地域と行政をつなぐ 週刊マガジン まち・ひとつながる

私も参加
しています!



NPO法人芳野校区まちづくり
理事長 原口秀輝さん

地域コミュニティの
中心にある学校を守りたい

かつては、今以上にミカン栽培が盛んで、地域全体の世帯収入も高く活気があり、まちづくりなど考える必要もありませんでした。しかし、過疎化が進み、皆の母校であり、地域コミュニティの中心である芳野小・中学校の廃校が取り沙汰されるようになり、土地の無償提供を決意しました。

校区内に2カ所整備した宅地は、いずれも65坪以上の広さがあり、家庭菜園付き。また、永住申込者の先着3名には米1年分(3俵)も進呈します。芳野小・中学校の生徒数を増やし、存続させるためにも子育て世代の移住を期待しています。



(宅地無償提供に関するお問い合わせ)
☎090(1089)6360(原口さん)
☎090(5485)6916(西村さん)



人気の絶景スポット「ナルシストの丘」に程近い「輝台東ニュータウン」

河内地域の人口は、以前1万人を超えていましたが、現在では6千人程度に減少。特に、芳野校区は2千人を下回っています。こうした状況を危惧した地域住民が、2015年、「NPO法人芳野校区まちづくり」を設立しました。



芳野小まで100m、芳野中まで200mと、登下校が安心な「金峰朝日ヶ丘」

今からの季節は、山の斜面のミカン畑が
オレンジ色に輝いてキレイですよ!



芳野校区は、空き家対策で移住してきた家族に対し、地区を挙げた歓迎会を催すなど、温かく、熱い人が多い地域。壁を作らず、多くの人を巻き込んでいこうという気持ちで、私たち職員にも良い刺激になっています!

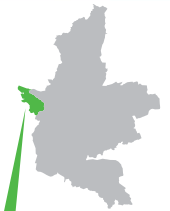
河内まちづくりセンター(写真左から)
川口和彦さん
所長 林裕史さん
平尾誠也さん

人と地域と行政をつなぐ 週刊マガジン

まち・ひとつながる

熊本市まちづくりセンター通信 vol.3

熊本市各地域の「まちづくりセンター」の活動報告・イベント情報をお知らせします。



河内まちづくり
センター(西区)

NPO法人芳野校区まちづくりの取り組みをサポート
宅地をタダで提供してくれる!?
「地域愛」が実現させた移住促進策

地域の魅力発信し、
交流人口の拡大を狙う

地域住民が主体となって推進する「宅地の無償提供」の取り組みを、河内まちづくりセンターも側面からサポートしています。

熊本市中心市街地から車で約20分、緑豊かな山々に囲まれ、眼下には有明海を望む河内町の芳野校区。近年、小・中学校の児童・生徒数は減少し続け、地域の高齢化が進んでいます。その状況に歯止めをかけようと、地域住民が立ち上がり、大胆な対策に乗り出しています。

「地域の魅力に触れていただくための観光PRやイベントなどを企画し、芳野校区を含めた河内地域の交流人口を増やしたい」と同センター所長の林裕史さん。

11月23日(木・祝)には、ミカン狩りと地元女性部による料理でおもてなしする「オレンジウォーク」が

開催されるほか、県道1号(通称「金峰オレンジ街道」)周辺にある草枕の道や霊巖洞、拝ヶ石などのPRも進めています。

「熊本市内で土地が無償(タダ)」という夢のような条件。何かと出費の多い子育て世代でも、思い切ったマイホーム購入が可能かも!?

わがまち Topics

市内各校区で行われたさまざまなイベントの様子や、これから行われる催しの情報を、まちセンとの関わりなども交えて紹介します。

10/29日

名物の焼きそばは
売り切れ必至!

【帯西まつり】

帯山西地域コミュニティセンターなどを会場に、ステージ発表やコミセンの各種講座受講生の作品展示などが行われるほか、「帯西応援隊」による名物の焼きそば販売も実施。隣接する東部YMCAの祭りも同時開催され、留学生との交流も図れます。

☎中央区まちづくりセンター

☎096(328)2232

11/4土・5日

龍田地域の皆さん
集まれ~!

【市民の集い】

龍田地域住民の交流を目的に、4日(龍田まちづくりセンター)は子どもたちのステージやカラオケ大会を開催。5日(龍田中学校体育館、グラウンド)はミニバレー、グラウンドゴルフや地域団体のステージ発表などを行います。

☎龍田まちづくりセンター

☎096(339)3323

11/4土

お寺でライブ&
夜店を満喫

【第6回 清祐寺本堂無料ライブ】

地元・二本木のお寺の本堂を会場に、ライブ演奏のほか、古町校区の飲食店が出店する夜店や肥後流バナナのたたき売りの実演なども行われます。時間は17時~20時。昼間とはひと味違うディープな二本木界限が堪能できるイベント!

☎西部まちづくりセンター

☎096(329)7625

11/11土

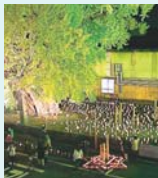
※雨天時は12日(日)

幻想的に照らされる大イチョウ

【あきげしき幻灯彩】

樹齢約700年、国指定天然記念物「下田の大イチョウ」のライトアップイベントは、城南町の秋の風物詩。毎年、地域外からも大勢の見物客が詰め掛けます。地元のおいしいグルメもあり! ライトアップは17時半~20時半。

☎城南まちづくりセンター ☎0964(28)2260



11/11土・12日

※雨天時は12日のみ

掘り出し物を見つけよう!

【城南蚤の市】

城南町の若者有志が実行委員会を立ち上げ、5年前から開催している蚤(のみ)の市。ハンドメイド雑貨など、約50店舗が出店予定。フードコーナーもあります。会場は、スーパーダイノブ城南店駐車場(城南町下宮地)。9時半~16時。

☎城南まちづくりセンター ☎0964(28)2260



ハイ!

東部まちづくりセンターです!

熊本市内17カ所のまちづくりセンターを、
それぞれのまちセンスタッフ(地域担当職員)が紹介します!

幸せの黄色いユニフォームが目印!
地域の皆さんの笑顔をサポートしたい

主任主事 東 絵美さん



東部まちセンが管轄する8校区(画図、健軍、健軍東、泉ヶ丘、尾ノ上、東町、月出、山ノ内)は、スーパーや病院などが多く利便性に富み、江津湖をはじめとする自然にも恵まれた「暮らしやすさ」が特長です。ただ、昨年の熊本地震の被害が大きかった地域でもあり、特に空き家・空き地に関する相談が多いです。皆さんに気軽に声を掛けてもらえるよう、そろいの黄色のユニフォームを着用しています。私たちが「地域の住人」のつもりで、地元の方々と一緒に、地震前よりも元気なまちを目指して頑張ります。



所長と3人の地域担当職員で、8校区を担当。
住宅密集地が多いので、移動手段は自転車かバイク

お問い合わせ

●熊本市地域政策課 ☎096(328)2031(月~金曜 8:30~17:15)、chiikiseisaku@city.kumamoto.lg.jp
●河内まちづくりセンター ☎096(276)1111 ●東部まちづくりセンター ☎096(367)1949